

健康づくりに関する事業の拡充等について

健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課

1. 政策等の背景・目的及び効果

全身の健康につながる歯科口腔保健施策の強化を行うことは、健康寿命のさらなる延伸につながるため、現在、本市では、歯周病の予防及び早期発見をめざし、35歳から70歳までの5歳刻みになる方を対象とした「歯周病検診」を実施しています。これに加え、20歳・25歳・30歳を対象とすることで青年期における歯科口腔保健施策の強化を図り、健康づくりへの関心を高めます。

また、高齢者が、身近な場所で介護予防につながる活動に取り組むことができる「新たな介護予防拠点」として、「街かど健康ステーション」を設置します。「街かど健康ステーション」は、「SPRINGひらかた」のノウハウを活用し、市と地域包括支援センターと連携・協力しながら、「街かどデイハウス」と一体的に運営することで、高齢期における生活の質の維持・向上を図るものです。

2. 内容

(1) 「歯周病検診」の拡充

① 対象年齢の拡大

国において、「国民皆歯科健診」に向けた生涯を通じた歯科健診（検診）の機会を確保するため、歯科健診（検診）制度において実施している「歯周疾患検診」に、現在対象となっていない20歳及び30歳を対象者に加えます。



〈現行の歯科健診（検診）制度〉

	乳幼児期	学齢期	20歳～30歳	40歳～74歳	75歳以上
歯科健診(検診) 【根拠法】	乳幼児歯科健診 【母子保健法】	学校歯科健診 【学校保健安全法】	制度なし	40・50・60・70歳 歯周疾患検診 【健康増進法】	後期高齢者医療の被保険者に対する歯科健診 【高齢者の医療の確保に関する法律】
			塩酸・硫酸・硝酸等を取り扱う労働者に対する定期健診 【労働安全衛生法】		

また、う蝕（むし歯）及び喪失歯予防のためには、定期的に受診することが重要であり、5年以上の間隔が空くと歯周病は悪化する傾向があることから、本市の独自施策として、上記の対象年齢拡大に加え、25歳も対象年齢とするものです。

	現行(令和6年3月まで)	新(令和6年4月から)
対象年齢	35歳から70歳までの5歳刻み年齢	左記に加え20歳・25歳・30歳を新たに対象年齢とする
検診内容	問診、口腔内診査、口腔衛生指導	
検診方法	対象年齢の誕生日から翌年の誕生日の前日までに「歯周病検診取扱歯科医院」で個別検診	
検診料	500円(ひらかたポイント:500ポイント付与) ※市民税非課税世帯等は免除制度あり	

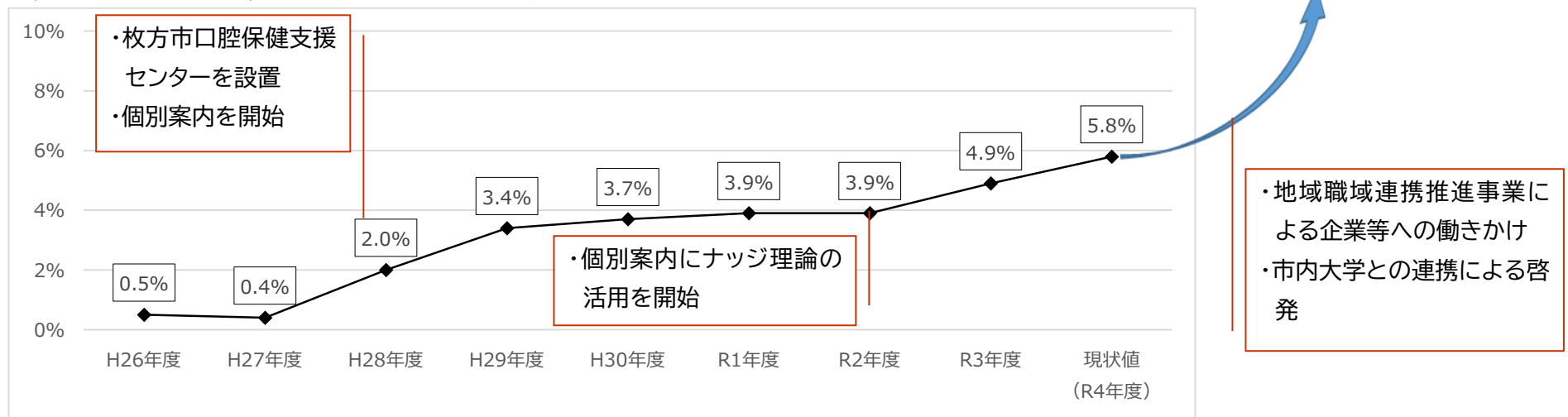
② 周知方法

以下の取り組みを進めることで受診率の向上をめざし、誰もが健康づくりに取り組める環境整備を進めます。

【個別案内】 歯周病検診対象者へナッジ理論を活用した「個別の受診勧奨」案内を送付

- 【PR・啓発】
- ・ 地域職域連携推進事業による企業等への働きかけ
 - ・ 市内大学との連携による「健康フェア」での啓発など

〈枚方市歯周病検診の受診率の推移〉



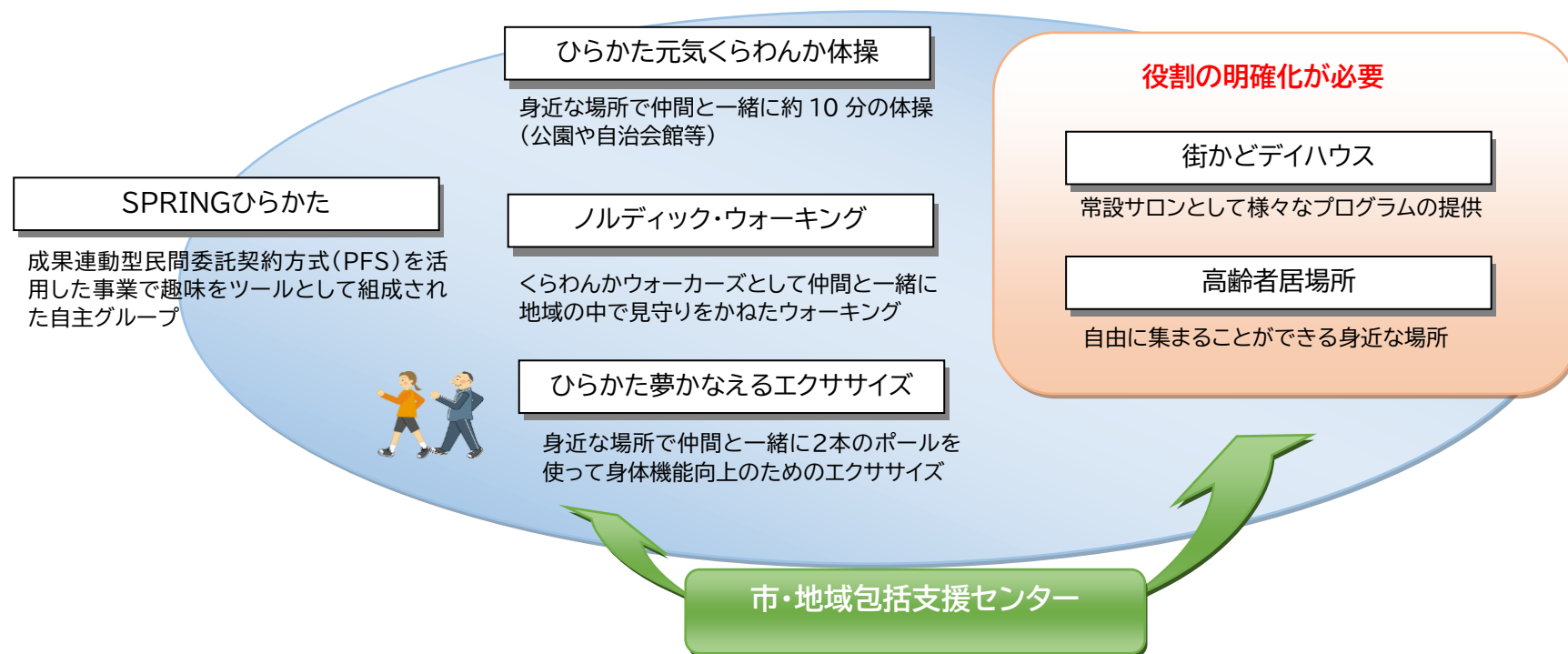
③ 今後のスケジュール

令和6年4月 「歯周病検診取扱歯科医院」で個別検診の実施
広報ひらかた4月号及び市ホームページ、市SNS等で事業の周知

(2) 新たな介護予防拠点「街かど健康ステーション」の設置

本市では、「ひらかた元気くらわんか体操」等の運動系のツールを活用した自主グループや「高齢者居場所」、「SPRINGひらかた」の自主グループなど、多種多様な集まりや自主グループがあり、市や地域包括支援センターが健康講座や健康相談など支援を行っています。

【現在の街かどデイハウスと高齢者居場所、自主グループのイメージ図】



市や地域包括支援センターが支援を行っている中で把握した課題の解決と、さらなる介護予防活動の支援体制の充実をめざし、介護予防拠点「街かど健康ステーション」を設置するものです。

〈自主グループの活動における共通する課題〉

お世話役や役員等の担い手の高齢化
新しい参加者が増えない
身体状況が悪化すると参加できなくなる
など

〈自主グループの活動支援における課題〉

グループの数を増やしたい
グループの活動内容を把握し、適切なタイミングで支援したい
など

〈個人の課題〉

何をしたら良いのかわからない
きっかけがない
健康保持を意識したことがない
など

それぞれの自主グループの課題に応じた対応をするためには、複数の支援の担い手が必要

気軽に相談、体験できる場が必要

②仲間と取り組む介護予防活動の支援

(自主グループの課題に応じた活動支援拠点)

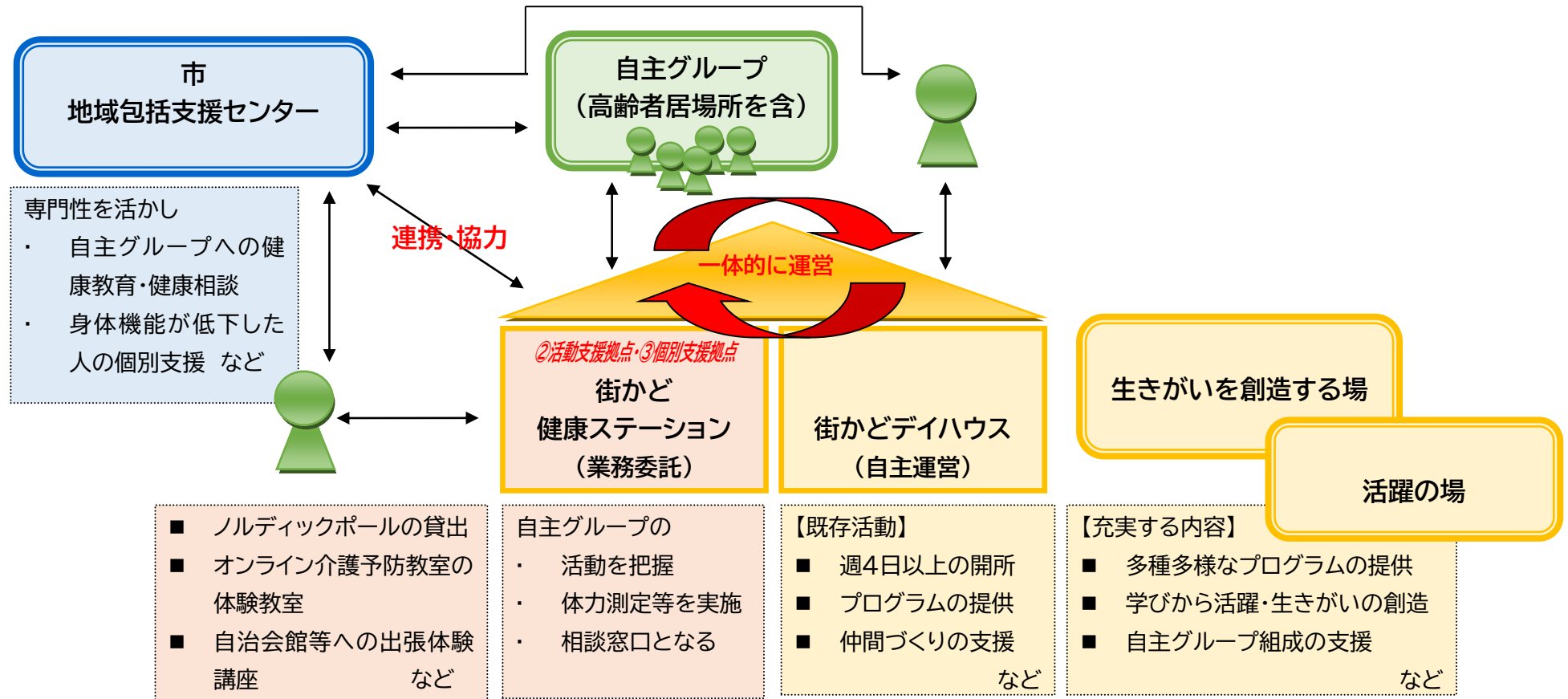
③個人で取り組む介護予防活動の支援

(気軽に相談、様々な体験ができる個別支援拠点)

「介護予防拠点 街かど健康ステーション」の設置による課題解決(①支援体制のイメージ図)

① 「介護予防拠点」設置後の支援体制のイメージ図

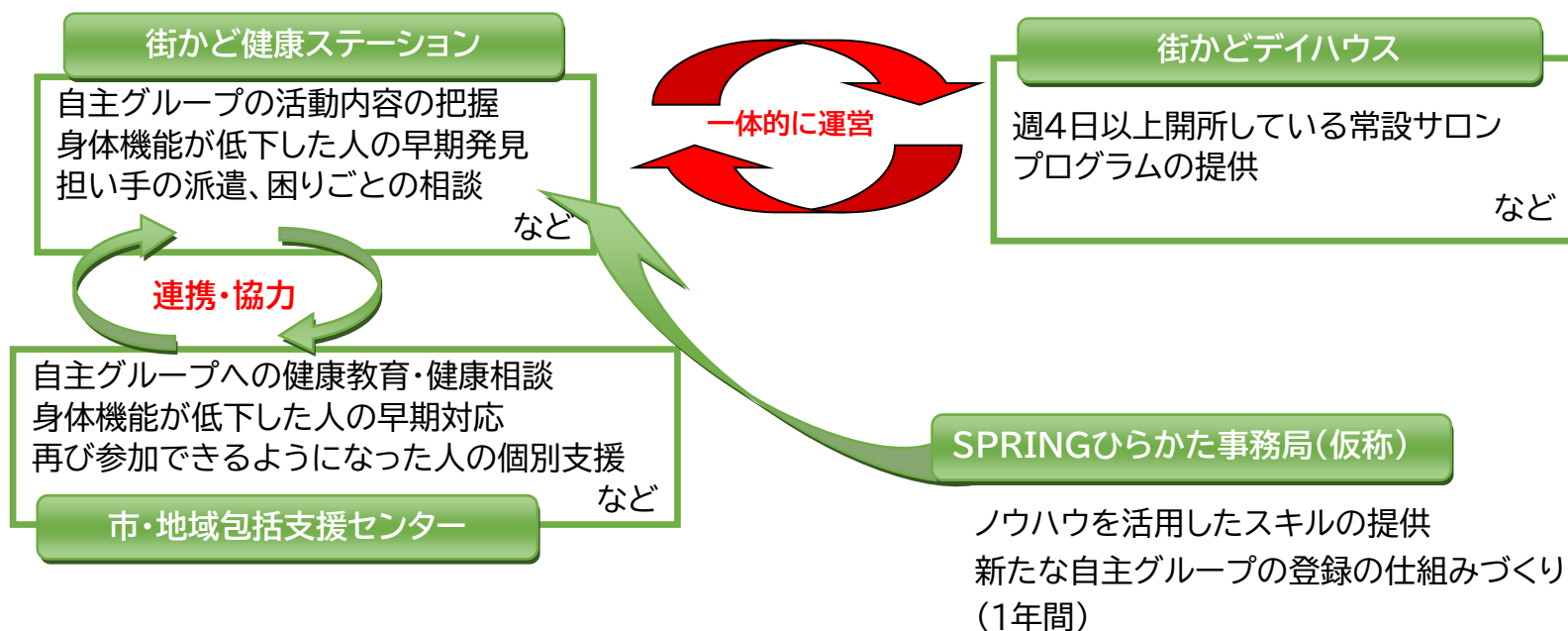
「街かど健康ステーション」の設置により、身近な場所に学びや体験、人と人をつなげる場ができ、高齢期における健康の維持・増進に向け、誰もが無理なく健康づくりに取り組み、続けることができる地域づくりをめざしていきます。



② 仲間と取り組む介護予防活動の支援（自主グループの課題に応じた活動支援拠点）

「街かど健康ステーション」は、「高齢者居場所」や「SPRINGひらかた」から組成された自主グループ、地域の中にある多種多様なサークルなどの自主グループについても活動を把握し、自主グループの活動内容を把握するなかで、困りごとの相談やお手伝いの派遣など相談窓口としての役割を担う、自主グループの活動支援拠点として位置づけます。

また、把握した課題や自主グループの活動内容、身体機能が低下した人の早期発見など、市や地域包括支援センターと情報共有のうえ、連携・協力しながらそれぞれの自主グループに応じた活動の支援を行っていきます。



③ 個人で取り組む介護予防活動の支援（気軽に相談、様々な体験ができる個別支援拠点）

常設サロンとして、人が集まり、様々なプログラムを提供している「街かどデイハウス」が、新たな「生きがい創造する場」として活動できるよう、新たなプログラムの提案や自主グループの組成、自主グループとしての活動の継続につながる「活躍の場」の確保等の「SPRINGひらかた」のノウハウを活用し、身近な場所で新たなチャレンジができる場として、活動の充実を図ります。また、委託事業として、「街かど健康ステーション」は、ノルディック・ウォーキングの指導員資格を有するスタッフによるノルディックポールの貸出や、オンライン介護予防教室の体験ができる教室の開催等「個別支援」を行う個別支援拠点として位置づけます。

「街かどデイハウス」と「街かど健康ステーション」を一体的に運営することで、いくつになっても誰もが新たな学びや生きがいを得ることができる場として「生きがいの創造」や「仲間づくり」につながる支援を行っていきます。



④ 「街かどデイハウス」及び「街かど健康ステーション」への支援

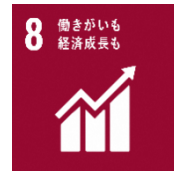
新たな「介護予防拠点」として、更なるスキルの向上や、新たな自主グループの登録の仕組みの構築等が図れるよう、1年間、「SPRINGひらかた事務局（仮称）」による支援を実施し、体制整備に努めてまいります。

⑤ 新たな「介護予防拠点」の設置・運営体制に関する取り組み予定

	街かど健康ステーション	街かどデイハウス
令和5年度		街かどデイハウスを9か所で運営 (活動支援のための事業補助金交付)
令和6年度	<p style="text-align: center;">新たに9か所設置</p> <p>介護予防拠点として、個別支援と自主グループの相談窓口等のグループ活動支援を実施</p>	<p>街かどデイハウス事業補助金廃止</p> <p>自主的な運営により、「生きがいを創造する場」や「活躍の場」など活動内容の充実</p>
令和7年度	<p style="text-align: center;">4か所増設し、日常生活圏域に1か所ずつ 13か所の設置をめざす</p>	<p>継続して自主的な運営を実施</p>

3. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
施策目標 6 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
施策目標 9 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち



4. 関係法令・条例等

- (1) 健康増進法
 歯科口腔保健の推進に関する法律
- (2) 介護保険法

5. 事業費・財源及びコスト

(1) 歯周病検診拡充に係る経費

《事業費》 一般会計 4,165千円（当初予算計上予定）

支出内訳 検診委託料3,407千円

個別案内通知に関する印刷製本費等758千円

《財 源》 国庫補助金 8020運動・口腔保健推進事業補助金（1／2） ※25歳対象拡大分（市独自）

府補助金 健康診査費（2／3） ※20・30歳対象拡大分

(2) ①「街かど健康ステーション」の設置・運営に係る経費

《事業費》 一般会計 27,000千円（当初予算計上予定）

支出内訳 業務委託料

《財 源》 一般財源

② 街かどデイハウス及び街かど健康ステーションの運営支援等に係る経費

《事業費》 介護保険特別会計

介護予防普及啓発事業の一部（13,310千円）（当初予算計上予定）

支出内訳 業務委託料

《財 源》 国・府・保険料 87.5% 一般財源 12.5%

【参考】街かどデイハウスの活動を支援する経費（令和5年度予算）

《事業費》 一般会計 40,000千円

支出内訳 補助金

《財 源》 一般財源